

造幣局における新型コロナウイルス感染症の感染者の発生について

【概要】

令和4年2月4日（金）及び5日（土）、造幣局職員2名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。

【当該職員Aの従事状況】（令和4年2月4日（金）感染が判明）

- 職員A（女性、40代、奈良県在住）は、造幣局本局において、勲章製造業務に従事しております。なお、外部の方と接する業務は行っておりません。
- 当該職員は、2月3日（木）午後以降は、勤務していません。

【当該職員Bの従事状況】（令和4年2月5日（土）感染が判明）

- 職員B（男性、60代、大阪府在住）は、造幣局本局の造幣博物館において、館内監視等業務に従事しております。なお、来館者と応接する際には、短時間でアクリル板越しまたは十分に距離を取って行っており、また、常時マスクの着用、手指消毒の徹底など、感染防止対策を講じておりました。
- 当該職員は、2月1日（火）以降は、勤務していません。

【対応】

- 造幣局においては、保健所が行う感染経路や濃厚接触者の特定のための所定の調査に協力してまいります。
- 当該職員が業務に従事していた場所を中心に、広範に消毒・清掃を行いました。
- なお、現時点において、発熱等の症状がある職員は業務に従事していません。

連絡・問い合わせ先	独立行政法人造幣局 総務部広報官
電話（直通）	06-6351-5105

令和4年2月7日
造 幣 局

造幣局における新型コロナウイルス感染症の感染者の発生について

【概要】

令和4年2月6日（日）、造幣局さいたま支局職員が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。

【当該職員の従事状況】

- 当該職員は、（男性、60代、東京都在住）は造幣局さいたま支局において工芸業務に従事しております。なお、外部の方と接する業務は行っておりません。
- 当該職員は、1月28日（金）以降は、勤務しておりません。

【対応】

- 造幣局においては、保健所が行う感染経路や濃厚接触者の特定のための所定の調査に協力してまいります。
- 当該職員が業務に従事していた場所を中心に、広範に消毒・清掃を行いました。
- なお、現時点において、発熱等の症状がある職員は業務に従事しておりません。

連絡・問合せ先 独立行政法人造幣局
さいたま支局広報室
電話（直通） 048-645-5915